

西日本高速道路株式会社 同時発表

平成30年7月
豪雨関連平成30年11月6日
道路局高速道路課

高知自動車道災害復旧に関する技術検討委員会の結果 ならびに4車線復旧時期の見通しについて ～2019年夏休み前までの4車線復旧を目標～

- 平成30年7月豪雨による土砂崩落に伴い、しんぐう新宮IC～おおとよ大豊IC間の上り線たちかわばしで立川橋の上部工が流出し、7月13日から下り線を利用した対面通行規制とし、災害復旧工事を進めてまいりました。
- 本日、「高知自動車道 災害復旧に関する技術検討委員会」が開催され、その結果について、別添のとおりお知らせするとともに、2019年夏休み前までを目標に4車線復旧することとしましたので併せてお知らせします。

第3回 高知自動車道 災害復旧に関する技術検討委員会

1. 日 時 平成30年11月6日（火）13：30～16：00
2. 場 所 西日本高速道路株式会社四国支社 会議室
(香川県高松市朝日町4-1-3)

問い合わせ先：

道路局 高速道路課 有料道路調整室長 淡中（内線 38305）

（代表）TEL. 03-5253-8111

（高速道路課直通） TEL. 03-5253-8500 FAX. 03-5253-1619

平成30年7月豪雨により被災した高知自動車道の4車線復旧時期の見通し



高知自動車道 災害復旧に関する技術検討委員会 委員名簿

上野 勝利 徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域
社会基盤デザイン系 防災科学分野 准教授

田所 実 高知県 林業振興・環境部長

谷村 昌史 国土交通省 四国地方整備局 道路部長

七澤 利明 国土交通省 国土技術政策総合研究所
道路構造物研究部 構造・基礎研究室長

成行 義文 徳島大学大学院 社会産業理工学研究部
理工学域社会基盤デザイン系 教授

長谷川 修一 香川大学 創造工学部 教授・学部長

原 忠 高知大学 教育研究部 自然科学系 教授

村田 重雄 高知県 土木部長

○ 矢田部 龍一 愛媛大学 防災情報研究センター 特命教授

(○ 委員長)

(50 音順、敬称略)

第3回 高知自動車道 災害復旧に関する技術検討委員会の結果概要

ならびに4車線復旧時期の見通し

1. 審議結果

○崩落箇所及びその周辺の斜面において地質調査を行った結果、第2回委員会でも示した対策工法[※]に加え、橋梁桁下空間への導流対策を講じ、高知道の安全を図ることとした。

※第2回委員会で示した対策工法

- ・斜面に堆積した不安定な崩壊土砂の撤去、土留工などによる浸食防止
- ・斜面上部は法枠工を行い、小規模な崩壊発生や滑落崖の後背斜面への拡大を防止するとともに、水抜きボーリング工などにより排水機能を向上
- ・崩壊斜面よりさらに上方からの転石や土砂流出に対する防護対策

2. 委員会提言

○急峻斜面であるとともに、下り線を対面通行にて暫定的に交通を確保しての難しい復旧となるが、高知道は高知県と各地域を結ぶ命の道であり、一日も早い4車線復旧を目指していただきたい。

○4車線復旧後、導流対策の機能が維持されるよう定期的な点検、管理を実施されたい。

3. 4車線復旧時期の見通し

○技術検討委員会の審議結果を踏まえ、土砂崩落箇所についての恒久対策を進めることとし、立川橋復旧については、健全性が確認された橋脚・橋台の躯体、杭を使用した橋梁上部工の復旧を行います。
これにより2019年夏休み前までの4車線復旧を目指します。

以 上